

静岡県東部外科専門医研修プログラム (沼津市立病院)

1 はじめに

本研修プログラムは、沼津市立病院を基幹施設とし、連携施設として静岡県東部の地域に密着した急性期病院である静岡医療センター・富士宮市立病院及び隣接する神奈川県の新潟県立医科大学により構成されています。

大学等にはない多彩な症例と大学病院でしか経験できない症例を多数経験することにより、外科医として基本的な修練が可能となります。いずれの領域にも専門性の高い指導医が多数在籍しておりますので、専攻医の皆さんにとって素晴らしい専門研修環境を提供していきます。



プログラム統括責任者 沼津市立病院 病院長 ト部 憲和

2 目的

静岡県東部外科専門医研修プログラムの目的及び使命は以下の5点です。

- 1) 専攻医が医師として必要な基本的診療能力を習得すること
- 2) 専攻医が外科領域の専門的診療能力を習得すること
- 3) 上記に関する知識・技能・態度（コアコンピテンシー）と高い倫理性を備えることにより、患者に信頼され、標準的な医療を提供でき、プロフェッショナルとしての誇りを持ち、患者への責任を果たせる外科専門医となること
- 4) 外科専門医の育成を通して国民の健康・福祉に貢献すること
- 5) 外科領域全般からサブスペシャリティ領域（消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科）またはそれに準じた外科関連領域（乳腺や内分泌領域）の専門研修を行い、それぞれの領域の専門医取得へと連動すること

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

沼津市立病院

(2) 専門研修連携施設

独立行政法人国立病院機構静岡医療センター

富士宮市立病院

聖マリアンナ医科大学病院

4 専攻医受入数

1名/年

5 研修期間

原則3年間

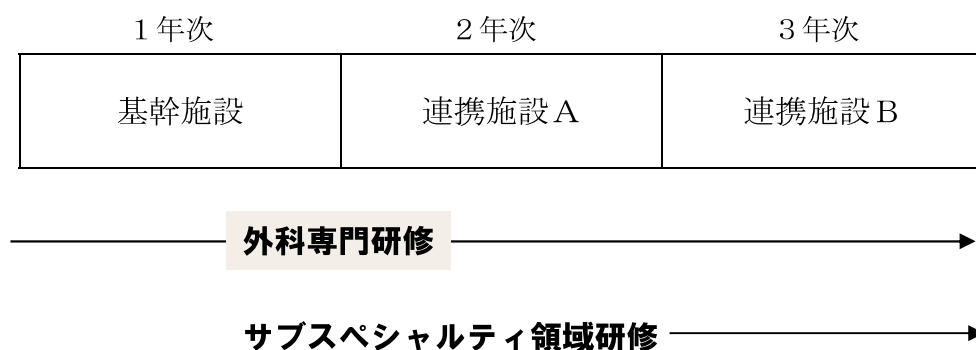
6 研修計画（例）

専門研修1年目：沼津市立病院

- ・沼津市立病院では、救急における一般外科、消化器外科、小児外科、呼吸器外科、心臓血管外科の基本研修を行います。

専門研修2年目・3年目：静岡医療センター、富士宮市立病院、聖マリアンナ医科大学病院

- ・静岡医療センターでは、消化器外科、心臓血管外科、小児外科、呼吸器外科の研修を行います。
- ・富士宮市立病院では、消化器外科・呼吸器外科の研修を行います。
- ・聖マリアンナ医科大学病院では、消化器外科の研修を行います。



※個々の専攻医の希望と研修の進捗状況、各病院の状況、地域の医療体制を勘案し、専門医研修プログラム管理委員会で決定します。

※カリキュラムの技能を習得したと認められた専攻医には、積極的にサブスペシャリティ領域専門医取得に向けた技能教育を開始することができます。

7 問い合わせ先

沼津市立病院

臨床研修センター（病院管理課庶務係）

〒410-0302 静岡県沼津市東椎路字春ノ木 550 番地

電話：055-924-5100（内線 2293）

E-mail：byoin-so@city.numazu.lg.jp

HP：http://www.numazu-hospital.shizuoka.jp/